REGガメのスープ

by kory33 (@Kory_3)

- at VRC-LT #10

ウミガメのスープ

「水平思考ゲーム」とも呼ばれる

ウミガメのスープ

- 「水平思考ゲーム」とも呼ばれる
- 「男がレストランでウミガメのスープを注文し、次の日自殺してしまった。何故?」といった質問を出題者が提示し、回答者は「Yes」、「No」、「分からない」で答えられる質問をして、真相を突き詰めていくゲーム

ウミガメのスープ

- 「水平思考ゲーム」とも呼ばれる
- 「男がレストランでウミガメのスープを注文し、次の日自殺してしまった。何故?」といった質問を出題者が提示し、回答者は「Yes」、「No」、「分からない」で答えられる質問をして、真相を突き詰めていくゲーム

…らしいです 僕はやったことないのでよくわかりません

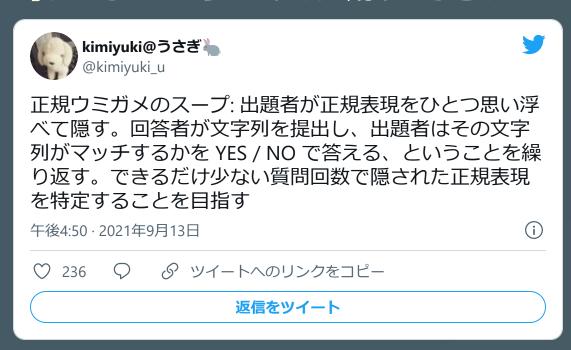
正規ウミガメのスープ

正規ウミガメのスープ

VRC-LT #10での発表内容何にしようかな~とTweetdeckを眺めながら考えていたらこれが流れてきた

正規ウミガメのスープ

VRC-LT #10での発表内容何にしようかな~とTweetdeckを眺めながら考えていたらこれが流れてきた



- "**正規表現**(せいきひょうげん、英: regular expression)は、文字 列の集合を一つの文字列で表現する方法の一つである。
 - 正規表現 ウィキペディア (Wikipedia): フリー百科事典

"

- 文字集合 Σ を決めておく。例えば、 $\Sigma = \{ \text{"a","b","c"} \}$ など。文字集合の要素を文字と呼ぶ。
- 正規表現 E が表現する集合が文字列 "str" を含むとき、 E は "str" に「マッチする」と言う。

「文字集合 Σ 上の正規表現」は次の規則で定義される。

- 正規表現 g は何にもマッチしない
- 正規表現 は空文字列 □ にのみマッチする
- ∑の要素(文字) 「a」 について、正規表現 a は文字列 「a」 にのみマッチする

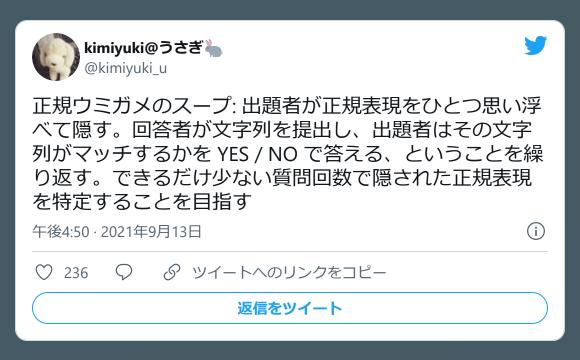
- 正規表現 E, F について、 EF (結合) は、前半部分が E にマッチ し、残り全てが F にマッチする文字列にのみマッチする
- 正規表現 E, F について、 EF (選択) は、 E か F の少なくとも一方にマッチする文字列にのみマッチする
- 正規表現 E について、 E* は E にマッチする文字列の0回以上の 繰り返しにのみマッチする

正規表現つて何?

例えば...

- sa|ab は、 "a" と "ab" にのみマッチする。
- (a|b)* は、 "a" と "b" のみ含む文字列なら何にでもマッチする。
- (a|ba)* は、「'b' の後には必ず 'a' がある文字列」なら何でもマッチする。 'bb' はマッチしない。
- bb* は、「一回以上の 'b' の繰り返しである文字列」なら何でもマッチする。 'b' や 'a' にはマッチしない。

正規ウミガメのスープ(再掲)



というゲームです

実際にプレイしてみる



- いなむ先生(@mitama rs; 左画像)先生が出題者となり、僕を含む3名ほどが回答者としてプレイ
- 文字集合は $\Sigma = \{ \text{'a', 'b', 'c'}$ に固定

実際にプレイしてみる



- いなむ先生(@mitama rs; 左画像)が出題者と なり、僕を含む3名ほどが回答者としてプレイ
- 文字集合は $\Sigma = \{ 'a', 'b', 'c' \}$ に固定
- 答えは (a|b|c)*(a|b)(a|b)(a|b) 。合計82回 もの質問がなされ、バトルはなんと1時間に も及んだ

- 出題者はマッチするかどうかを返答するのがめんどくさい
- 回答者は数十回にも及ぶやり取りを覚えられない
- 出題者は回答が正しいかどうか判別するのが面倒

- 出題者はマッチするかどうかを返答するのがめんどくさい
- 回答者は数十回にも及ぶやり取りを覚えられない

- 出題者は回答が正しいかどうか判別するのが面倒
 - 例えば、出題 (a|b|c)*(a|b)(a|b)(a|b) に対して

((a|b|c)*c(a|b)(a|b)(a|b)(a|b)*)|((a|b)(a|b)(a|b)(a|b)*) という回答がされた(これらは等価)

- 出題者は回答が正しいかどうか判別するのが面倒
 - 例えば、出題 (a|b|c)*(a|b)(a|b)(a|b) に対して ((a|b|c)*c(a|b)(a|b)(a|b)(a|b)*)|((a|b)(a|b)(a|b)(a|b)(a|b)*)|という回答がされた(これらは等価)
 - 一般的に難しいので、ツールを使うしかない
 - これは計算量的にも困難なことが知られており、 **EXPSPACE**-完全 と呼ばれる決定問題クラスに属するらしい
 - なんでなのかは詳しい人に聞いてください

人間が出題すると出題側も回答側も双方疲れる...

人間が出題すると出題側も回答側も双方疲れる...

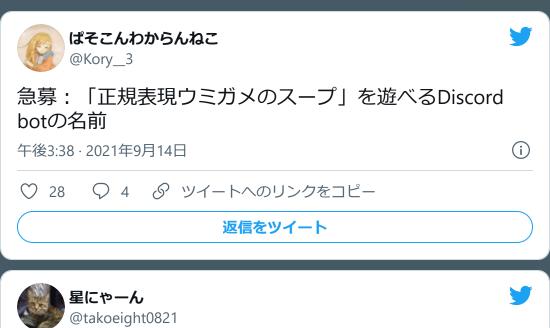


そうだ! Discord botを作ろう!

Botの名前を募ったら...

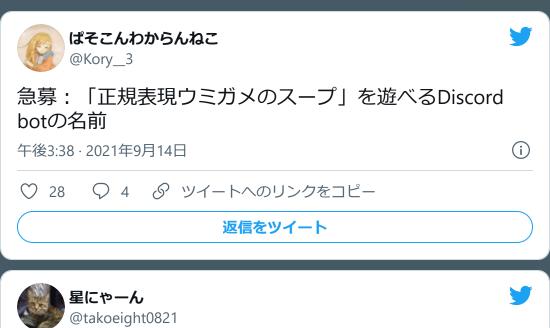


Botの名前を募ったら...





Botの名前を募ったら...





Bot作った

• 2日と少し(14日夕方から16日夜)かけて、いなむ先生と共同作成

Bot作った

• 2日と少し(14日夕方から16日夜)かけて、いなむ先生と共同作成

 ソースコードはISCライセンスで公開されています (https://github.com/LoliGothick/regex-soup-bot)

Bot作った

- 2日と少し(14日夕方から16日夜)かけて、いなむ先生と共同作成
 - 正規表現の構文木に対する操作やパーサ、正規表現の等価判定、 出題する正規表現のランダム生成、などを担当しました
- プログラミング言語はRust、Discord botフレームワークは serenity を使用

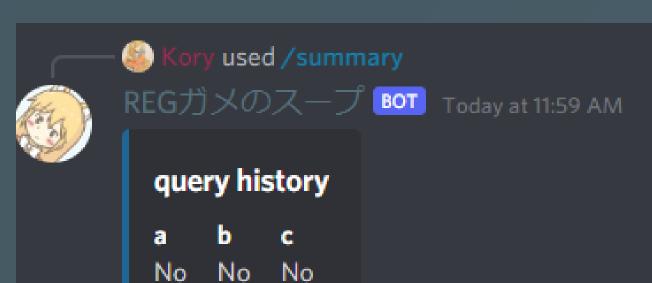
遊んでみる(1)

/query str のようにマッチするかどうかを問い合わせることができる



遊んでみる(2)

履歴表示が可能



ab

Yes Yes Yes

сb

No No

bb bc

No No

aa

No

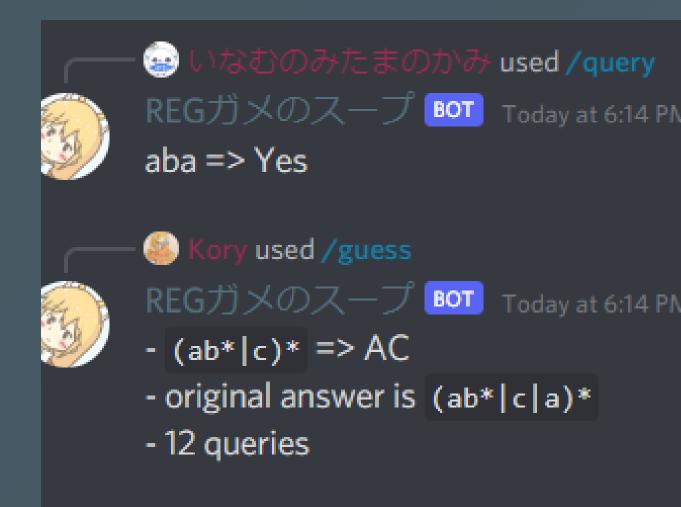
No

遊んでみる(3)

- /guess expr で回答
- クエリ数の表示
- ちゃんと等価性判定をして くれる
 - オリジナルの問題は

 (ab*|c|a)*
 だが、

 (ab*|c)*
 を受理してくれている)



問題生成の難しさ

- 例えば、一切繰り返し(*)を含まない正規表現である (aabcbeb) 等
 は特定が非常に困難
 - 回答者は "aabebeb" という文字列をひねり出すまで延々に NO を 付きつけられる事になる

問題生成の難しさ

- 例えば、一切繰り返し(*)を含まない正規表現である (aabebeb) 等 は特定が非常に困難
 - 回答者は "aabebeb" という文字列をひねり出すまで延々に NO を付きつけられる事になる
- 例えば a は問題として単純すぎてつまらない

問題生成の難しさ

- 例えば、一切繰り返し(*)を含まない正規表現である (aabebeb) 等 は特定が非常に困難
 - 回答者は "aabebeb" という文字列をひねり出すまで延々に NO を付きつけられる事になる
- 例えば a は問題として単純すぎてつまらない
- このような「難しすぎる」あるいは「つまらない」問題をどう避けるかは難しい
 - そもそもどのような問題が「良問」なのかは議論の余地がある

問題生成の難しさ(2)

今の実装では、「0~15文字の文字列を1000個ほどランダム生成し、正規表現がこれらにマッチする率が25%から80%の間である」というチェックを出題前に行っている

問題生成の難しさ(2)

- 今の実装では、「0~15文字の文字列を1000個ほどランダム生成し、正規表現がこれらにマッチする率が25%から80%の間である」というチェックを出題前に行っている
 - Botはこの条件を満たす問題を見つけるまで、ランダムに問題を 生成し続ける
 - 難易度を上げようと文字種を増やすと、このチェックにずっと引 っかからずに長い時間待たされることになってしまう

問題生成の難しさ(3)

問題のクオリティに関する何らかのチェックは必要(今の実装でも、 ランダムに生成した問題よりだいぶ「面白い」問題が出題されている)

問題生成の難しさ(3)

- 問題のクオリティに関する何らかのチェックは必要(今の実装でも、 ランダムに生成した問題よりだいぶ「面白い」問題が出題されている)
- 生成される問題のうち、チェックを通過する問題の比率を上げない と生成が間に合わない

問題生成の難しさ(3)

- 問題のクオリティに関する何らかのチェックは必要(今の実装でも、 ランダムに生成した問題よりだいぶ「面白い」問題が出題されている)
- 生成される問題のうち、チェックを通過する問題の比率を上げないと生成が間に合わない
- 問題の「良さ」についての定量化と、「良い」問題をどう効率的に 生成するかの議論が求められる

まとめ

- 正規ウミガメのスープなるゲームがいきなり生えてきた
- 正規ウミガメのスープを遊べるbotを(共同)開発し、REGガメのスープBotと名付けることにした
- 自動で出題し、ユーザーの回答との等価性を照合するようにした
- 「良問」の定義と効率的な生成は難しい
- 今後の課題:問題の「良さ」の定式化、そして問題生成の高速化